

ため池防災支援システムの普及について

- 1 ため池防災支援システムの概要
- 2 ため池管理アプリの概要
- 3 本システム及びアプリの普及

令和5年5月
中国四国農政局土地改良技術事務所

1 ため池防災支援システムの概要

- ため池防災支援システムは、豪雨・地震時のため池の決壊と下流被害の危険度をリアルタイムで予測・表示し、地方公共団体等のユーザーへメールで警報をする災害情報システム。
- 本システムを活用し、他府省庁の防災情報を重ね合わせて、総合的な防災・減災対策を支援することができる。

ため池情報の収集・管理

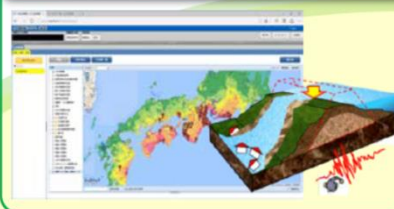


ため池データベース
(現在、15万件)



観測機器の接続

地震時の決壊予測



豪雨時の決壊予測



ため池防災担当機関への情報提供

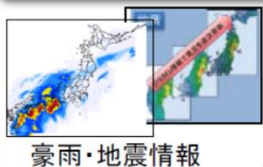


農林水産省
ため池防災担当機関



避難勧告等

他機関からの情報の活用



豪雨・地震情報



他省庁情報
(道路、河川、土砂災害など)

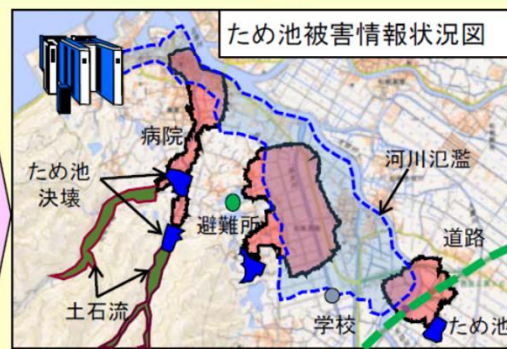


SIP4D



ため池
防災支援
システム

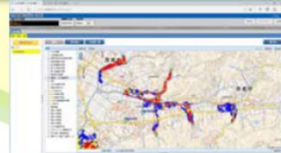
地震情報
豪雨情報
基礎情報
被災情報
他機関情報



決壊予測
下流被害
対策支援

ため池防災支援システム(農林水産省で利活用)

下流域の被害予測



ため池決壊時の下流被害予測



連鎖決壊予測

他機関への情報提供



ため池
防災支援
システム



SIP4D



他府省庁
自治体

自主防災対策支援



ため池管理者に
よる自主防災



ため池管理
者用アプリ

平常時・災害直後の情報の収集・管理

ため池の決壊・被害予測

情報提供・対策支援

2 ため池管理アプリの概要

- ため池管理アプリは、ため池防災支援システムの各機能のうち、緊急点検・日常点検に特化したシステム。
 - スマートフォン等により現地での点検結果をその場で入力・報告できるとともに、現地写真の報告もできる。
- 本アプリのユーザーは、ため池管理者、市町村、都道府県、国を想定。

●点検報告画面



点検結果は質問に回答するイメージで報告。適宜、現場写真を報告できる。

●QRコード



利用開始時のユーザー登録や、管理する対象ため池の追加など、QRコードの読取りにより、アプリ操作。

●ため池防災支援システムとの連携(緊急点検)



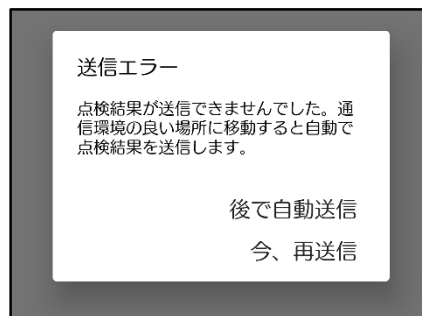
ため池管理アプリとため池防災支援システムは5分おきにデータの送受信を交互に繰り返し、同じ情報を表示。

●プッシュ通知



プッシュ通知により、国や県庁がアプリユーザーに対して緊急連絡することができる。

●送信できないとき



3 本システム及びアプリの普及

- 本システム及びアプリを活用した防災・減災対策の実現には、ユーザーへの普及が不可欠。
- 県及び市町村が参加する講習会などにおいて、本システム及びアプリの概要を説明させていただきたい。

(1) 既存の会議等での説明【依頼】

- 各県及び県土地改良事業団体連合会が主催する県内市町村担当者等を対象とした会議等において、「本システム及びアプリの概要」を1コマ追加し、ユーザーへの普及に努めたい。



(2) 緊急点検訓練＜R5.5.24,5.30,6.2＞

- 地震・大雨時のため池緊急点検要領に基づき、年1回、訓練を行う。毎年梅雨前の5月に実施。
- ため池防災支援システムを活用した訓練を行っており、仮想地震を起こし、対象の市町村・都道府県担当者が仮の緊急点検結果をシステム及びため池管理アプリを活用して、報告する訓練。
- 訓練を通して、緊急時の対応や、システム操作を確認するとともに、各段階における課題を認識。

5/24	5/30	6/2
岡山、広島	山口、徳島、愛媛	鳥取、島根、香川、高知

(3) ユーザー問合せ窓口＜随時＞

- 本システムのユーザー問合せ窓口(R5年度)
中国四国農政局土地改良技術事務所
ため池保全対策官
ため池管理係長